

経済財政諮問会議の今後の課題・取組について

平成 29 年 10 月 26 日
経済財政諮問会議

今後の経済財政運営においては、600兆円経済の実現と一億総活躍社会の実現に向けて、「人づくり革命」と「生産性革命」に取り組むとともに、企業収益等のマクロ経済環境の改善を賃金等の改善・拡大につなげていく。また、「経済・財政再生計画」に基づく歳出改革の進捗の点検・評価を進めることで財政健全化に取り組む。

こうした観点から、2017年後半の経済財政諮問会議では、「デフレ脱却・経済再生」の実現に向けて、下記のような課題に重点的に取り組む。

- 経済状況や財政再建の見通し等の分析を踏まえた「600兆円経済の実現」と「財政健全化目標の実現」に向けた課題の洗い出し
- 賃金・可処分所得の継続的改善・拡大に向けた取組
- 金融政策、物価等に関する集中審議における経済・物価動向の点検
- デフレ脱却についての検証
- 平成30年度予算編成に向けた歳出歳入改革の推進
- 経済・財政再生計画改革工程表の改定
- 財政の利活用に向けた具体的検討
- 将来を見据えた社会保障全体の見直し

(以上)